

用語の解説

1 自然動態、自然増加数

自然動態とは、一定期間における出生・死亡に伴う人口の動きをいいます。

自然増加数＝出生数－死亡数

2 社会動態、社会増加数

社会動態とは、一定期間における転入、転出及びその他の増減に伴う人口の動きをいいます。

社会増加数＝転入数－転出数＋その他増減

その他増減とは、住民基本台帳の誤記等を知ったとき、職権で行う住民票の記載、消除又は修正による増減をいいます。

3 人口動態、人口増加数

人口動態とは、自然動態と社会動態を合わせた人口の動きをいいます。

人口増加数＝自然増加数＋社会増加数

4 転入超過、転入超過数

転入超過とは、一定期間における転入数が転出数を上回っている状態をいいます。

転入超過数＝転入数－転出数

5 転出超過

転出超過とは、一定期間における転出数が転入数を上回っている状態をいいます。

6 社会移動、社会移動数

社会移動とは、一定期間における市外移動及び市内移動に伴う人口の動きをいいます。

社会移動数＝市外移動数（転入数＋転出数）＋市内移動数（転入数）

7 性比

女 100 人に対する男の数

8 年齢3区分別人口

年少人口	0～14歳人口
生産年齢人口	15～64歳人口
老年人口（高齢者人口）	65歳以上の人口

9 高齢化率

高齢化率 老年人口（高齢者人口）÷総人口×100

（参考）・65歳以上人口の割合が7%超で「高齢化社会」

・65歳以上人口の割合が14%超で「高齢社会」

・65歳以上人口の割合が21%超で「超高齢社会」

WHO（世界保健機関）と国連の定義による。

10 年齢構造指数

年少人口指数 $\text{年少人口} \div \text{生産年齢人口} \times 100$

老年人口指数 $\text{老年人口} \div \text{生産年齢人口} \times 100$

従属人口指数 $(\text{年少人口} + \text{老年人口}) \div \text{生産年齢人口} \times 100$

老年化指数 $\text{老年人口} \div \text{年少人口} \times 100$

11 平均年齢の算出方法

年齢（各歳） \times 各歳別人口 \div 総人口 $+ 0.5$